

すこやか

2022.9.1

No.88 

〈編集・発行〉公益社団法人 山口市シルバー人材センター

TEL 083-924-5396

<https://webc.sjc.ne.jp/yamaguti/>

山口市シルバー人材センター

検索 

令和4年度定時総会

令和4年度定時総会が6月3日、シルバー人材センター会議室において開催されました。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会員の委任状による出席と役員のみで実施しました。

今年度は会員総数1133人のうち869人（委任状提出852人）、出席役員17人で村田常務理事の司会で進行されました。

はじめに城市理事長の挨拶があり、高齢化社会におけるシルバー人材センターを取り巻く概況、令和4年度事業計画の主要事項について説明がありました。引き続き村田常務理事より報告がありました。

引き続き決議事項として議案第1号「令和3年度事業報告」議案第2号「令和3年度決算報告」について両議案の説明がありました。

次に監事を代表して内田信行氏より監査報告があり審議の結果両議案とも満場一致で可決されました。

続いて議案第3号「役員を選任」が上程され審議の結果、原案通り新役員として選任されました。今年度の重点施策及び実施計画は次の通りです。

一 公益目的事業の推進

①就業分野と会員の拡大

- ア. 山口県シルバー人材センター連合会が実施する講習会等に協力し就業分野と会員の拡大を図る
- イ. 「女性限定セミナー」を密にならない状態での実施
- ウ. 100万人会員を目指して「会員ひとりが一人を勧誘」をテーマに全会員が取り組む

エ. 毎月、事業説明会・入会手続き会の実施

②普及啓発活動とボランティア活動

- ア. 10月全国普及啓発月間に合わせコロナ感染が収束に向かえば密にならない活動を企画する

二 会員研修と技能講習会の実施

- ①新入会員必修研修の実施
- ②技能講習の実施
- 三 安全適正就業の推進

- ①安全適正就業委員会等による安全パトロールの実施
- ②事故発生時、事故調査委員による現場立入り調査及び指導
- ③適正就業ガイドラインに沿った適正就業の推進
- ④「安全就業便り」を発行し、安全就業・交通安全の呼びかけ及び特定健康診断や健康管理の呼びかけ

- 四 収支相償とガバナンス及び関係機関と連携
- 五 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の実施
- 六 入会相談・情報の提供

新役員名簿

理事	山根良夫
副理事長	國安克行
理事	原田靖
理事	吉村正義
理事	今田春夫
理事	竹谷勉
理事	山邊常喜
理事	増田宗雄
理事	藤井早苗
理事	福島吏子
理事	清水富子
理事	河津和代
常務理事	村田徹
監事	渡邊恵子
監事	内田信行



シルバー人材センター理事長に就任して

山根 良夫



6月3日、令和4年度定時総会において理事になり、その後の理事会にて、理事長に選任されました山根良夫でございます。私は、市内宮野に在住して37年になり、今年66歳になりました。

シルバー人材センターについては、前職場でも清掃や駐車場管理などで多くの会員の方をお見受けしており、みんなが「シルバーさん」と親しみを込めて呼んでいたことが印象に残っています。また、私の家でも数年

前から、庭木の剪定をお願いしています。6月の下旬の梅雨の合間に、何人もの会員の方が朝早くから、丁寧な剪定をして下さいます、そして何よりも料金が安くて助かっています。

そんな私にシルバー人材センターのお仕事の話が来ました。前理事長の城市正幸さんから「会員になってください。」と言われたときは、「私は、剪定もしてもらっていますから、会員でしょうか?」と聞き直しました。しかしそれは会員でないことを、後で理解しました。

引継ぎでは、シルバー人材センターの方式が、世界で唯一のものであり、世界に誇れるものであることや、昭和60年(1985年)に設立された山口市シルバー人材センターは、最盛期では1,500名を越す会員

を抱えたものの、昨年は1,180名であったことを教えてもらいました。

今後、私も「シルバー」の仲間として、この公益社団法人山口市シルバー人材センターの発展と、みなさまの生きがいの場の創出がさらにできますように、頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。



利用者向けデジタル活用支援推進事業

「デジタル活用支援推進事業」は、デジタル活用不安のある高齢者等に対してオンラインによる行政手続等のスマートフォンの利用方法に関する助言・相談等を行う講習会の開催等に対して補助を行うことにより、国民によるデジタル活用を支援し、だれもがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現することを目的としています。

総務省では、補助事業者であるデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社(以下「執行団体」という。)を通じて令和4年4月15日(金)から同年5月13日(金)までの間、本事業に係る地域連携型の事業実施団体の公募を行いました。

その結果、地域連携型には計242団体616件の申請があり、執行団体の下に設置された外部有識者による評価会の評価結果を踏まえ、当山口市シルバー人材センターが採択されました。



山口市長、市議会議長に 事業支援を要請しました

8月18日、山根理事長、國安副理事長、村田常務理事の三名が伊藤和貴山口市長を訪問し、令和四年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議書「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」を提出しました。

シルバー人材センターが地域の高齢者に対して、日常生活に密着した就業機会を提供しながら社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、医療費や介護費用の削減などに貢献していることや、事業の推進のために必要な補助金の確保や公共からの事業発注の確保、さらには適格請求書等保存方式（インボイス制度）への行政としての対応について要望しました。

決議書の提出写真を撮った後、村田常務理事は、拡大してきた派遣事業の取り組み内容や国の補助金のしくみを詳しく説明するとともに、今後展開するデジタル支援

事業の推進等について、行政の支援や会員の拡大が不可欠であると説明しました。



伊藤市長は、いずれの説明にも大変興味を持たれ、「今後、中山間地域をはじめとしてデジタル分野が重要になる。市としてもシルバー人材センターを取り巻く環境等を研究していく必要がある。」と抱負を述べられました。

また、村田常務理事は、物価上昇に伴う事務費の見直しと最低賃金改定に伴う見積もり基準単価の見直しを考えていると説明し、理解を求めました。

最後に、山根理事長は、これまでの市との関係性を見直し、相互の協力を深めていきたいと意欲を示し、伊藤市長も同調されました。その後、山口市議会事務局を訪問し、伊藤市長への説明と同じ内容を簡潔に説明して、決議書を入江幸江山口市議会議長へお渡しした。ただよう手交いたしました。

山口市議会でインボイス見直しの意見書が全会一致で決議

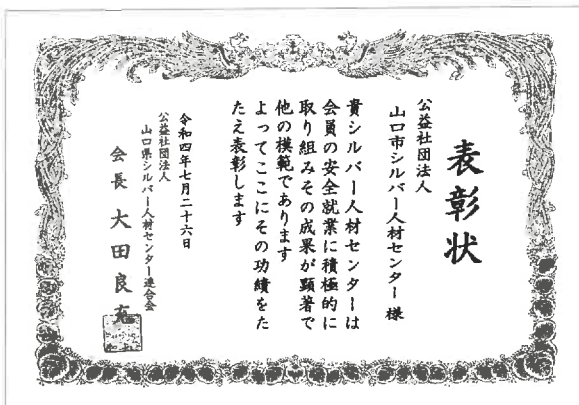
6月27日の山口市議会最終日において、泉裕樹市議会生活環境委員長が提出した委員会提出議案「シルバー人材センターの安定的な事業運営のための適切な措置を求める意見書の提出について」が、全会一致で決議されました。



県連合会会長表彰 「安全就業2年連続」

去る7月26日開催された令和4年度山口県シルバー人材センター連合会安全就業推進大会において、当センターは会員の安全就業に対する取り組みに貢献した団体として、昨年度に引き続き2年連続して表彰されました。

これは会員の皆さんが日頃から安全就業に取り組んでこられたことが認められたことでもあります。これからも安全就業の推進にご尽力されますようお願いいたします。



*役員表彰は5面に記載

交通安全定期診断を受講しました

4月13日午後、交通安全定期診断を受講しました。対象者は65歳以上で、山口南警察署の主催で、小郡自動車学校で実施されました。シルバー会員10名は指導員の指示によりコースを走り、安全確認、交通規則の遵守、障害を避けるなど、必要な判定と指導を受けました。またメーカーからは自動車車庫入れなど安全装置装備車の紹介もありました。高齢化が進み、交通事故の増加が懸念されます。ますますの安全運転を心に刻みましました。

小郡 橋本 芳郎

介護サポート講習

7月5日(火)、山口県健康づくりセンターで、感染症対策に取り組みながら19名が受講されました。講習では、山口市の介護予防・日常生活支援総合事業について勉強し、

○高齢者が住み慣れた地域で暮らすしていくためには、生活支

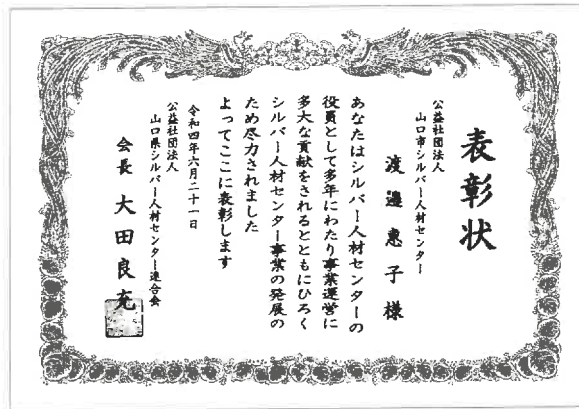
援サービスと高齢者自身の社会参加が必要であること。

○多様な主体による生活支援サービスの提供に高齢者の社会参加を一層進めることを通じて、元気な高齢者が生活支援の担い手として活躍することが期待されます。このように高齢者が社会的役割をもつことにより、生きがいや介護予防にもつながります。講習終了後、一般受講者7名の方にシルバー入会の説明がありました。



県連合会会長表彰 役員表彰

シルバー事業における役員貢献で、渡邊恵子監事が山口県連合会より表彰されました。



草刈班研修

6月28日、草刈班新人研修会を山口市朝田にて実施しました。草刈就業を希望される15名の方が受講しました。

講師はリーダー3名が務め機械操作及び作業前の始業点検を実施。安全就業について作業時のマナー



等を研修後、3グループに分かれ機械操作の指導・説明しながら作業を行いました。参加者はリーダーの指導を受けながら適切な作業を行うことを習得しました。

「シルバーだより」折り込み・梱包作業



パソコン講座



表紙の写真について

秋の七草の一つであるフジバカマ。

9月から10月にかけて咲き、この花をめぐってアサギマダラが飛来することでもよく知られていますね。

撮影地：山口市吉敷
撮影者：岡本公一会員

新人研修



編集後記

今回思いがけず編集委員になりました。これまでは読み手側でしたので、編集側となると経験もなく不安でいっぱいですが皆様から指導と助言を頂きながら頑張りたいと思っています。よろしくお願いたします。

今号もコロナ禍の影響で縮小されたり中止された研修会や講習会があり、お届けする内容も限られてしまいました。一日も早く以前の活発な活動記事が掲載できることを願っています。

未だにコロナ禍収束の気配がみられず、日中の暑さもしばらく続きそうです。体調管理に尚一層お気をつけください。

編集委員 藤井 早苗

会員数
(2022.8月末 現在)

男性	724人
女性	386人
合計	1,110人